corega HUB-8PL

10M イーサネット HUB

取扱説明書

この度は、corega HUB-8PL をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後も、大切に保管してください。

製品概要

corega HUB-8PL は、10BASE-T ポートを 8 ポート装備したリピータ(＝ハブ)で、SOHO(Small Office/Home Office)のネットワーク構築に最適です。

- 軽量かつコンパクトなボディサイズ
- ネットワークや機器の状態が一目でわかる LED 表示付き
- IEEE 802.3 および Ethernet 2.0 に準拠
- ポート 1 は PC(MDI-X)または HUB(MDI)に切り替え可能

同梱品一覧

最初に下記の付属品が入っていることを確認してください。万一、欠品、不良などがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

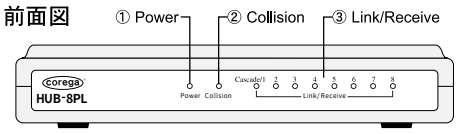
- corega HUB-8PL (本体)
- AC アダプター
- シリアル番号シール
- 取扱説明書(本書は製品保証書もかねております)

再梱包

本製品を移送する場合、工場出荷時とおなじ梱包箱で再梱包されることが望まれます。再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能

前面図



背面図

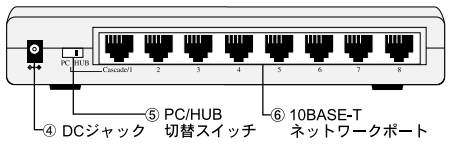


図 1　外観図

① Power (緑)
電源が供給されると点灯します。本製品は、電源スイッチを持っていません。

② Collision (黄)
コリジョンが発生した場合に点灯します。

③ Link/Receive (緑)
ポートが正常にリンクされ、相互に通信が可能な状態にあるときに点灯します。この LED は、各ポートごとに用意されています。リピータが正常な動作状態にあり、パケットが受信されると点滅します。

④ DC ジャック
AC アダプターを接続するためのコネクターです。

⑤ PC/HUB 切替スイッチ
ポート1をカスケードポートとして使用するか、または通常のハブのポートとして使用するかを選択するスイッチです。
PC ： このポートを PC に接続する通常のハブの UTP ポート(MDI-X)として使用します。
HUB ： このポートを他ハブに接続するカスケードポート(MDI)として使用します。

⑥ 10BASE-T ネットワークポート
RJ-45 型のモジュラージャックです。10BASE-T の UTP ケーブル (シールドなしツイストペアケーブル) を接続します (UTP ケーブルの両端に取り付けられたコネクターのことを RJ-45 型モジュラープラグと言います)。特に、ポート 1 はカスケードポートとしても使用できます。

設置するまえに

□ 本製品を設置する前に、「使用および取り扱い上の注意」(本文書の裏面) を必ずお読みください。

□ **電源**
商用 100V 電源のコンセントを用意してください。コンセント形状は、corega HUB-8PL に付属の AC アダプターの AC プラグに適合するものを使用してください。
必ず付属の AC アダプターを使用し、2 ピンの AC100V コンセントに接続してください。不適切な AC アダプターやコンセントをご使用になりますと故障や火災の原因となります。

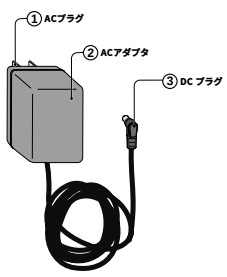


図 2　AC アダプター

設置・接続のしかた

取り付けの際は機器およびケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に取り付け・設置してください。ケガ・故障の原因になることがあります。

振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガ・故障の原因となることがあります。

□ すべてのUTPケーブルが装置間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本製品と端末を接続する UTP ケーブルの長さ、また本製品を他のハブやスイッチとカスケード接続するUTPケーブルの長さは**100m**以内にしてください。UTP ケーブルは、**カテゴリー 3 以上のストレートタイプ**を使用してください。

① AC アダプターの DC プラグを本体背面の DC ジャックに差し込みます。

② AC アダプターの AC プラグを AC コンセントに差し込み、本体前面の Power LED が点灯していることを確認します。

③ 本体背面の 10BASE-T ネットワークポートのひとつに UTP ケーブルを接続します。corega HUB-8PL のポート 1 に PC を接続する場合は、**PC/HUB切替スイッチ**を**PC**に設定してください(図 3)。ハブやスイッチへの接続については「**カスケード接続**」の説明を参照してください。

④ ネットワークに接続する端末(パソコンなど) に 10BASE-T ネットワークインターフェースカードが正しく取り付けられていることを確認し、UTPケーブルのもう一方を端末のネットワークインターフェースカードに接続します。UTPケーブルが正しく接続されていれば、接続したポートの Link/Receive (緑)が点灯します。

スタンドアローン

本製品は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。本製品と端末間のUTPケーブルの長さは**100m**以内にしてください。

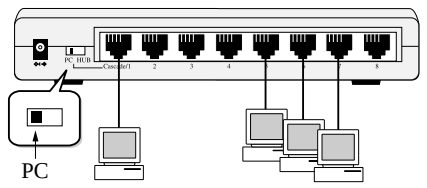


図 3　スタンドアローンの接続例

カスケード接続

corega HUB-8PL のポート 1 を使用すれば、クロスタイプ の UTPケーブルを使用しなくても、他のハブやスイッチと簡単にカスケード接続することができます。

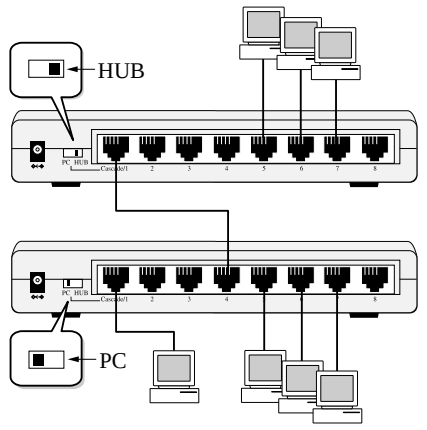


図 4　カスケード接続

1. corega HUB-8PL のポート 1(Cascade/1)に UTP ケーブル(ストレートタイプ)のモジュラープラグを接続します。**PC/HUB 切替スイッチ**を **HUB** に設定してください。

2. UTPケーブルのもう一方の端のモジュラープラグを接続先のハブの通常のポート (MDI-X) に接続します。
corega HUB-8PLのポート1(Cascade/1)同士をカスケード接続する場合は、一方の切替スイッチを HUB に他方を PC に設定してください。

カスケード接続の段数の制限

リピータ(＝ハブ) は、最大4台までカスケード接続することが許されています (これは通信が正常に行われるようにするためのルールであり、IEEE 802.3 によって規定されています)。図5のように5台以上のハブをカスケード接続しないでください。ポートの数を増やすためにハブのカスケードを行う場合は、図5のように数珠つなぎにするのではなく、図6のようにスター型の構成にすることをおすすめします。

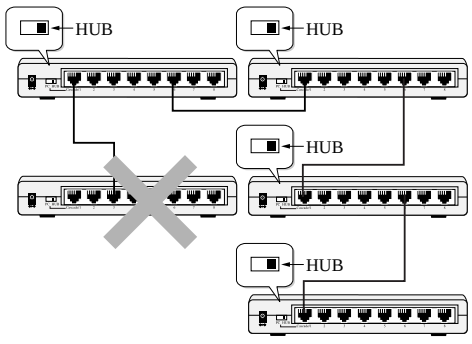


図 5　カスケード接続の段数を超えた例

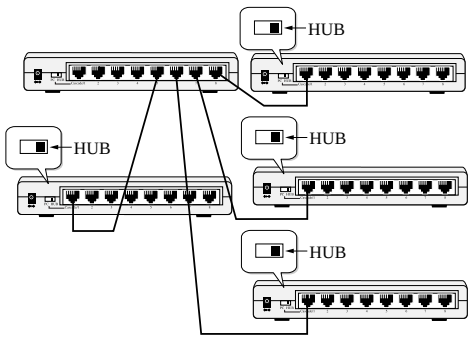


図 6　スター型構成にしたカスケード接続

トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

□ Power LED は点灯していますか？

Power LED が点灯していない場合は、AC アダプターの DC プラグや AC プラグが正しく接続されているかどうか確認してください。なお、本製品には、電源スイッチはついていません。

□ Link/Receive LED は点灯していますか？

Link/Receive LED は接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

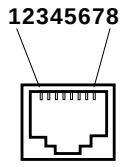
- 接続先の機器に電源が入っているか確認してください。
- 接続先の機器が通信可能な状態になっているか確認してください。
- UTPケーブルが正しく接続されているか、正しいUTPケーブルを使用しているか、UTPケーブルが断線していないかなどを確認してください。

- 本製品のPC/HUB切替スイッチの設定が間違っていませんか？ カスケード接続している場合、一方のハブのポートは HUB(MDI) に、もう一方のハブのポートはPC(MDI-X) に設定しなければなりません。本製品のカスケードポートをカスケード接続ではなく、パソコンなどを接続するために使用している場合は、PC に設定します。

コネクターの仕様

10BASE-T ネットワークポート は、RJ-45 型と呼ばれるモジュラージャックを使用しており、以下のような結線になっています。

(1) RD+	受信データ(+)	
(2) RD-	受信データ(-)	
(3) TD+	送信データ(+)	
(4) ---	未使用	
(5) ---	未使用	
(6) TD-	送信データ(-)	
(7) ---	未使用	
(8) ---	未使用	



推奨ケーブル

以下のような結線(ストレート)のカテゴリー5または3のUTPケーブル (シールドなしツイストペアケーブル) をご使用ください。

MAU (MDI)		HUB (MDI-X)	
TD +	1 --------->	1	RD +
TD -	2 --------->	2	RD -
RD +	3 <---------	3	TD +
未使用	4	4	未使用
未使用	5	5	未使用
RD -	6 <---------	6	TD -
未使用	7	7	未使用
未使用	8	8	未使用

製品仕様

・サポート規格
IEEE802.3 のリピータ規格に適合
IEEE802.3 の 10BASE-T の規格に適合

・電源部
定格入力電圧 : AC100V
入力電圧範囲 : 90～110V
定格周波数 : 50/60Hz
入力電流 : 700mA MAX
平均消費電力 : 6W
平均発熱量 : 5kcal/h

・環境条件
保管時温度 : -20℃～ 70℃
動作時温度 : 0 ～ 40℃
保管時湿度 : 90%以下 (ただし、結露なきこと)
動作時湿度 : 80%以下 (ただし、結露なきこと)

・外形寸法(突起部を含まず)
: 153(W) x 78(D) x 27(H) mm

・重量(AC アダプターを含まず)
: 199g

・取得承認
EMI : VCCI クラス A

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(ＶＣＣＩ)の基準に基づくクラスA情報処理装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

製品保証書 (1年保証)

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定（裏面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製 品 名　corega HUB-8PL

シリアル番号
(S/N)

ご購入日

製品保証に関するお問い合わせ先
corega サポートセンター
住所：〒 222-0033 横浜市港北区新横浜 1-19-20
TEL：045-476-6268　FAX：045-476-6294
受け付け時間：10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00
月～金（祝・祭日を除く）

販売店様印

※ 製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。

PN J613-M4803-00 Rev.A 990205
FN coregaHUB-8PL.Rev.A

保証

本書に記載されている「製品保証規定」をお読みください。

corega製品の情報を知りたいときには

当社のホームページに、最新情報や製品についてのＱ＆Ａなどを掲載しています。どうぞご利用下さい。

● corega のホームページにアクセスして下さい！
http://www.corega.co.jp

● corega Net-News を購読しませんか？
http://www.corega.co.jp/inter/news/news.htm
corega Net-News は、コレガ社がお届けするメール配信サービスです。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、右の「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号まで FAX してください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAX によって詳細な情報を送付いただくほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入のお願い」をご覧ください。

Tel: **045-476-6268**
月～金(祝・祭日を除く)
10:00-12:00、13:00-17:00
Fax: **045-476-6294**
年中無休 24 時間

調査依頼書のご記入のお願い

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。障害を解決するためにも以下の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

使用しているハードウエアについて

* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品の底面に貼付されているバーコードシールに記入されています。

(例) S/N 000770000002346 Rev AA

お問い合わせ内容について

* どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように)記入してください。
* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

ネットワーク構成について

* ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
* 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

おことわり

・ 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・ 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・ 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
・ 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright © 1999 株式会社コレガ

商標

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

調査依頼書(corega HUB-8PL)

年　月　日

一般事項

1. 御社名：
　部署名：　　ご担当者：
　ご連絡先住所：〒

　TEL：　(　)　FAX：　(　)
2. 購入先：　　購入年月日：
　購入先担当者：　　購入先(TEL)：　(　)

ハードウエアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウエア機種（製品名)、シリアル番号、リビジョン

製品名：　corega HUB-8PL

S/N＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ Rev＿＿

2. お問い合わせ内容　□別紙あり　□別紙なし

□設置中に起こっている障害　□設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図　□別紙あり □別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

使用および取り扱い上の注意

本製品を安全に使用するために、以下の事項は必ず守ってください。守られていない場合、感電や怪我、火災、故障の原因となります。

ケースを外さないでください。
本装置の内部には高電圧の箇所が存在します。感電の恐れがありますので、絶対にケースを外さないでください。ユーザーに必要な部品は内包されていません。

稲妻危険
稲妻が発生しているとき、ケーブルの配線などの作業を行わないでください。落雷により、感電する恐れがあります。

正しい電源を使ってください。
本装置は、AC100V で動作します。ご使用の前に必ずご確認ください。

付属の ACアダプターをご使用ください。
本装置に電源を供給する場合には、必ず本装置に付属の ACアダプターをご使用ください。不適切な ACアダプターをご使用になった場合のお客様が被った損害についてはいかなる責任も負いかねます。

AC アダプターのコードは無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、圧力がかかりコードがつぶれてしまうような箇所に AC アダプターのケーブルを敷設しないでください。

たこ足配線をしないでください。
テーブルタップをご使用になる場合、たこ足配線をしないでください。たこ足配線は、火災の原因になります。

取り扱いは丁寧に
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

動作温度
本装置は、周囲温度 0 ～ 40℃の範囲でご使用下さい。特に、本装置をラックなどに組み込んでご使用になる場合、換気には十分ご注意ください。

異物を入れないでください。
通気口から金属や液体などの異物を入れないでください。本体内部に異物が入ると火災、感電などの恐れがあります。

設置、ケーブル配線、移動は電源を抜いて
本装置の設置や移動、ケーブル配線などを行う場合は、必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。

次のような場所での使用や保管はしないでください。
・直射日光の当たる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所 (結露するような場所)
・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所 (湿度 80%以下の範囲でご使用ください)
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所 (静電気障害の原因になります)
・腐食性ガスの発生する場所

日常のお手入れ
本装置の汚れは、乾いたやわらかい布でふきとってください。ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変形や変色の原因になります。

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取り扱い説明書などにしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
・ハードウェア本体：製品保証書に記載の “ 保証期間 ” で無償保証とします。
（但し、本規定の他の条項に準じます。）
・ＡＣアダプター　：1 年保証
・本体付属品　：90 日保証
■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。（ただし、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。）
1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
4. 接続された他の機器が原因で生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換（バックアップ電池など）
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。
■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。
■製品保証書は、日本国内のみで有効です。
■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。